

## ◎今後の学習について②

○今後配布予定のプリントの区切りや学習のポイントを以下の表にまとめました。学習やノート作りの参考にしてください。

教科書	タイトル	学習のポイント
P102～P103	1 幕藩体制の始まり	○江戸幕府は大名や朝廷を統制するために、どのようなしくみをつくったのか。 ⇒親藩、譜代大名、外様大名、武家諸法度、参勤交代の言葉の意味を調べてみましょう。
P104～P107	2 朱印船貿易から貿易統制	○江戸幕府は、外国とどのように関わっていたのでしょうか。 ○家康はなぜキリスト教を禁止していたのか調べてみましょう。 ⇒関連して「島原・天草一揆」についても調べてみましょう。
P108～P109	3 四つにしばられた貿易の窓口	○教科書の本文と合わせて、資料集 P92 四つの窓口を見て、長崎・対馬（長崎県）・薩摩（鹿児島県）・松前（北海道）が外国とどのような外交や貿易を行っていたかを学習しましょう。 ⇒資料集 P92～P93 に詳しく書いてあります。
P110～P111	4 琉球王国とアイヌの人々への支配	○琉球王国とアイヌの人々は、日本のどこと交流していたのでしょうか。またその交流の内容をまとめられるようにしましょう。
P112～P113	琉球とアイヌの人々の暮らし	プリントでは、配布しませんが面白い発見があるので、読んでみましょう。
P114～P115	江戸時代をながめてみよう	○プリントは配布しませんが、教科書 P115 の右上にある、小学校で学んだことの年表はしっかりと見て、流れをおさえましょう。 ○次の場面を探してみよう 解答 ①イ②カ③ア④ウ⑤エ⑥オ

※本文に出てくる太字の語句の意味をしっかりと調べてみましょう。

※次回は、**地理**の学習についてのポイント等を掲載します。